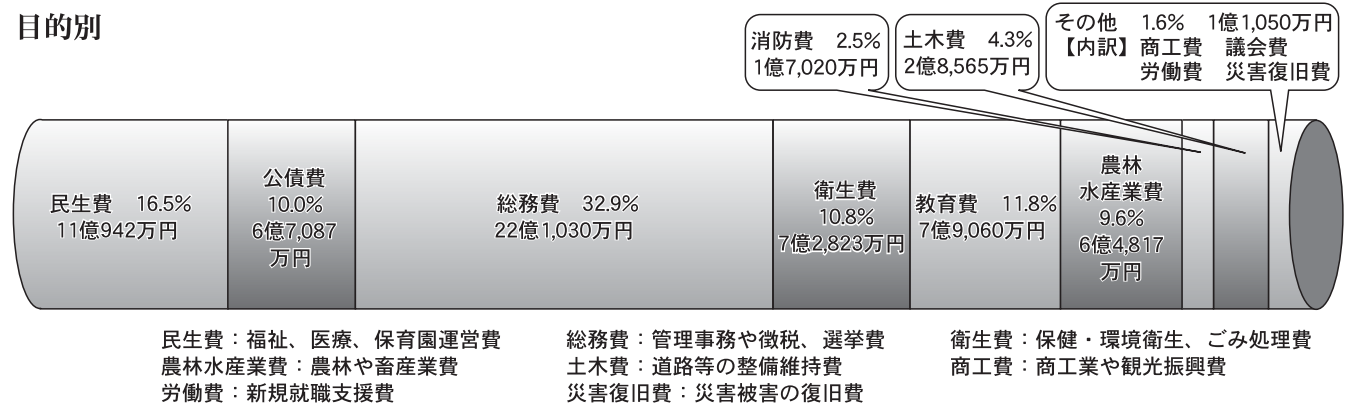
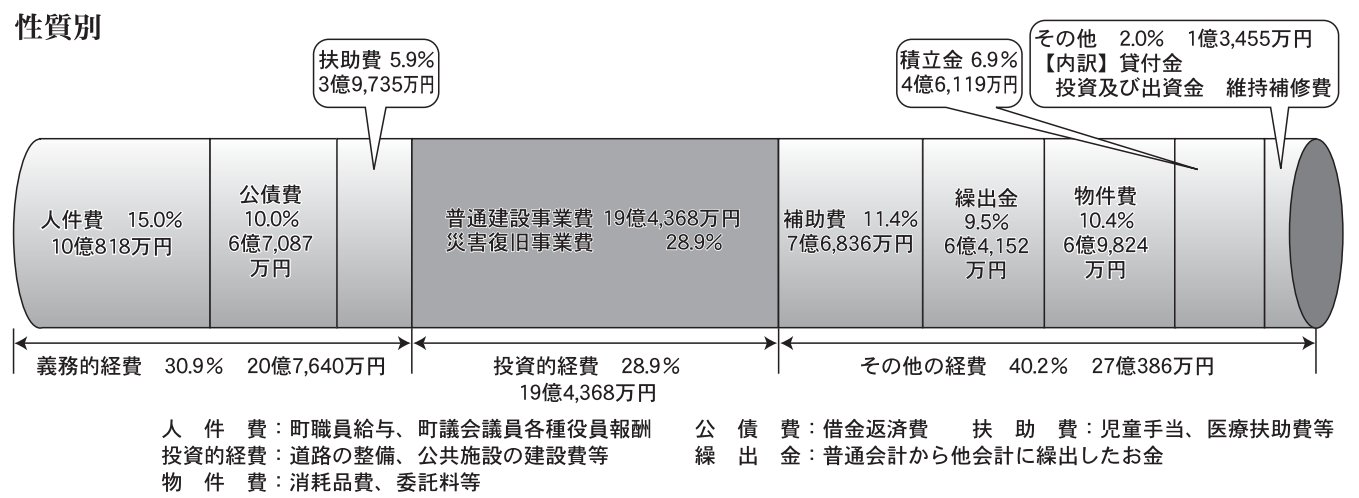


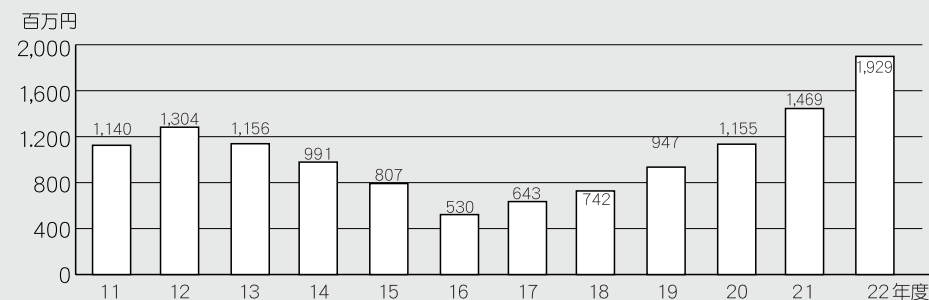
歳出総額 67億2,394万円



歳出総額は前年度の51億8,775万円と比べ、国の経済対策等により15億3,619万円の増となりました。歳出の中で借金の返済金である公債費は、平成22年度は前年度に比べ8,921万円の減となりました。しかし、厳しい財政事情は続きますので、今後も更なる歳出削減に努めます。

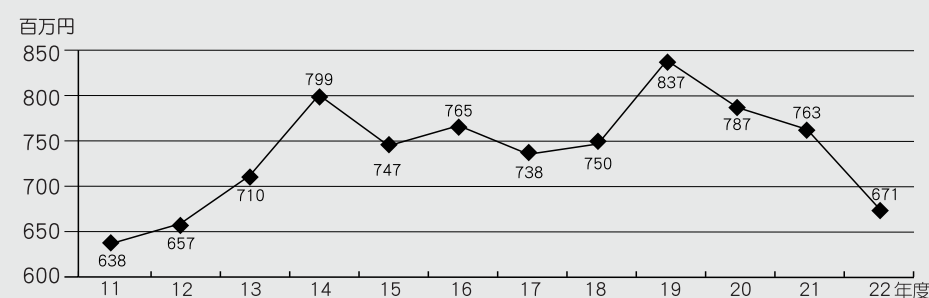
基金（貯金）の状況

基金とはいわゆる貯金のことで、少しずつ積み立てに努め、平成22年度には19億2,910万円になりました。



公債費の推移

借金の返済にあたる公債費は、平成19年度が返済のピークで、平成22年度も前年度に比べ少なくなっています。



平成22年度

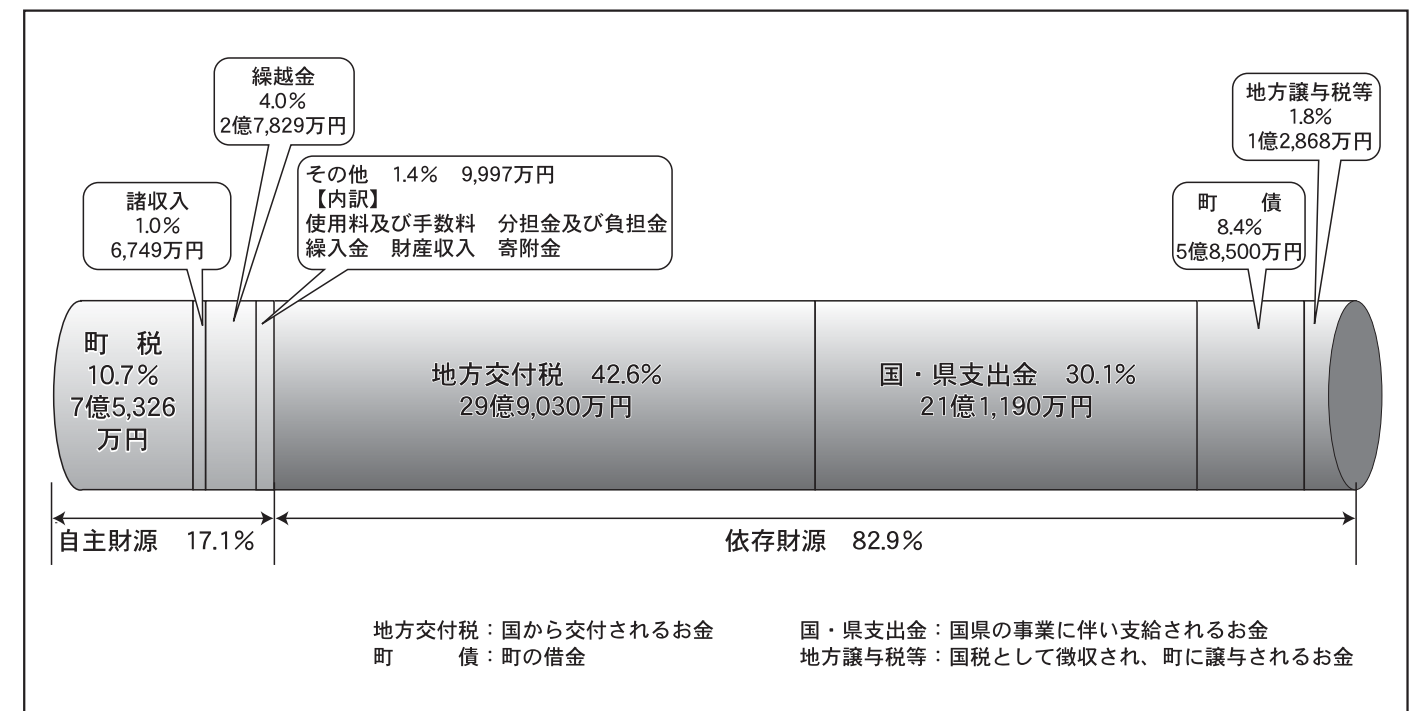
智頭町の決算報告 (普通会計)

平成23年9月定例町議会で平成22年度決算が認定されました。

平成22年度決算は、平成21年度に比べ、歳入歳出とも増額の決算となりました。歳入から歳出を引き、平成23年度への繰越事業の財源を除いた実質収支は2億7,286万円の黒字となりました。平成22年度も厳しい財政運営を強いられましたが、歳入確保及び歳出削減等に努めた結果、約3億円を基金として積み立てることができました。

※普通会計とは、一般会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、公共用地先行取得事業特別会計を合わせたもの。

歳入総額 70億1,489万円



歳入総額は前年度の54億6,604万円と比べ、15億4,885万円の増となりました。収入の4割以上を支えているのが、国から交付される地方交付税です。国の財政悪化により年々減少していましたが、平成21年度に続き平成22年度も1億7,654万円の増になりました。また、町税は、人口の減少や景気の低迷等に伴い減少傾向にあり、平成22年度は3,106万円の減となりました。

収入の確保が年々厳しくなっていますが、収入確保の更なる努力をします。